

- 問1 平安時代に藤原氏が摂政とともに就任し、政治の実権を握った官職を何という？
- 問2 比叡山で修行を積み、後に鎌倉時代に新しい宗派を広めた指導者たちの総称を何という？
- 問3 平安時代後期に貴族の間で流行した、死後に阿弥陀如来の助けを借りて極楽浄土へ生まれ変わることを願う考え方を何という？
- 問4 清少納言が仕え、『枕草子』執筆のきっかけとなった一条天皇の後は誰？
- 問5 平安時代中期に『枕草子』を著し、宮廷生活の機微を描いた人物は誰？
- 問6 平安時代に地方政治の乱れに乗じて力をつけ、やがて中央政治にも影響を与えた存在を何という？
- 問7 939年、関東地方を拠点として朝廷に反旗をひるがえした武士は誰？
- 問8 平安時代中期に『源氏物語』を執筆し、一条天皇の中宮彰子に仕えた女性作家は誰？
- 問9 平安時代中期に、貴族社会を題材とした長編物語『源氏物語』を執筆した女性作家は誰？
- 問10 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌を詠み、摂関政治の全盛期を築いた人物は誰？
- 問11 平安時代に唐から帰国し、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた僧は誰？
- 問12 平安時代に遣唐使の廃止などを背景に栄えた、日本の風土に合わせた独自の文化を何という？
- 問13 平安時代に宮廷の出来事や自然の美しさを短文でつづった、日本最古の随筆を著した女性作家は誰？
- 問14 紀貫之らが中心となって編纂した、日本で最初の勅撰和歌集を何という？
- 問15 摂関政治を抑制し、独自の権力を取り戻そうとした天皇は誰？
- 問16 遣唐使の停止を建議した後、政争に巻き込まれて左遷された先はどこ？
- 問17 平安時代初期、朝廷の支配が及びにくかった日本の北東部地域を何という？
- 問18 摂関政治の全盛期に「望月の歌」を詠み、栄華を極めた人物は誰？
- 問19 日宋貿易で力をつけた平氏一族が厚く信仰した、安芸国にある神社を何という？
- 問20 平安時代に発達し、日本の物語文学が発展するきっかけとなった、日本語の音を書き表す文字を何という？
- 問21 中国で長く繁栄した王朝である唐が滅亡したのは何年？
- 問22 遣唐使の停止以降、中国文化を日本の風土に合わせて日本独自に発展させた文化を何という？